



授業・提出物について



1. 授業について

- 授業中に示される「ねらい」「ヒント」「トライ」「振り返り」とは？
 - ・ほとんどの授業の始めと終わりに「ねらい」と「振り返り」を確認する時間が設定されます。
 - 「ねらい」…今日の授業でここまでできたら○ということを示しています。見通しを立てよう。
 - 「振り返り」…自分が今日の授業の「ねらい」を達成したかを確認する時間です。達成できていないと感じたら、ワークを使って復習したり、ノートを整理し直したりして必ず理解につなげましょう。もちろん先生に相談・質問しても構いません。
 - ・また、授業の内容によって授業中に「ヒント」や「トライ」が示されることがあります。
 - 「ヒント」…「ねらい」に迫るための方法を示します。ここでは知識として覚えることも多いですが、問題を解くためのコツや生活に活かす知恵を身に付けるためにとても大事な事を示すことが多いです。必ず注目しましょう。
 - 「トライ」…「ヒント」を活かしてねらいを達成できるか挑戦する時間です。単元にもよりますが、多くは自分の答えや考えを他の人に伝えたり、聞いたり、相談したりする時間です。こうした取り組みをすると「ヒント」の内容を活かす力が身に付きます。

2. 提出物について

- 提出物の種類について
 - ① 授業ごとに提出する課題
 - …授業で取り組みについて説明があります。
 - ② 定期テストごとに提出する課題
 - …テスト範囲に合わせた内容の提出物が示されます。約1週間前にプリントで内容と提出日が連絡されます。
 - ③ 長期休業（夏・冬・春休み）／連休に提出する課題
 - …休みに入る前にテスト範囲に合わせた内容の提出物が示されます。
- 評価について
 - どの教科においても、提出物は大きな評価材料になります。**きちんと取り組んで決められた締切に提出されている**ことが大前提です。「間に合わなかったから提出しない」などと安易に考えないようにしましょう。うまくいかない場合は必ず先生に相談しましょう。
- 力がつく取組にするために
 - 締切日に提出することはもちろん大切ですが、そればかり考えてとにかく早く終わらせればよい取組になっていませんか。最初から解答を丸写しにしたり、よく確かめもせずに全て○の答え合わせをしたりしていることがあります。自分の力で解けなかったところがはっきりわかるようにして、テスト勉強につながる取組にしましょう。

